

- 36 悪名は遂に罏のそかんと欲す
37 未だ曾て邪は正に勝たざれど
38 或は実を以て権ごんに帰す
39 移徙うつりるは 空しき官舎
40 修營さうえいす 朽ちたる采椽さいせん

口語訳

- 33 (宿に) 村の老人がやってきて、昔話を語ってくれろと、
34 (この大宰府に) 留め置かれてるわが身の辛さを (片時だけでも) 忘れさせてくれる。
35 (わが身にふりかかった) この苛酷な災いを、どうしてさけたらいいのだろうか (避けることはもはや無理である)。
36 しかし (謀反の罪を着せられた私の) 悪い評判だけは、何としても晴らしたい。
37 いまだかつて、邪は正に勝つたためしはないというが、
38 ことによっては (今の私のように) 誠心誠意で行ってきたことも、すべて謀略とみなされてしまう。
39 人気ひとけのない寂しいひっそりとした官舎に移り、
40 朽ち果てた粗末な建物 (住居) の修理をする。